

競争参加資格確認申請書

令和〇年〇月〇日

独立行政法人国立高等専門学校機構

小山工業高等専門学校

契約担当役 事務部長 武内 由美 殿

住 所 栃木県小山市中久喜 771

商号又は名称 〇〇建設(株)

代表者氏名 代表取締役 高専 太郎 (印)

令和元年 8 月 23 日付けで公告のありました小山工業高専第一体育館外部建具改修工事(Ⅱ期)に係る競争参加資格について確認されたく、下記の書類を添えて申請します。

なお、独立行政法人国立高等専門学校機構契約事務取扱規則第 4 条及び第 5 条の規定に該当する者でないこと、資本関係又は人的関係がある者が当該入札に参加しようとしていないこと(資本関係又は人的関係がある者のすべてが共同企業体の代表者以外の構成員である場合を除く)、入札説明書に記載する本工事に係る設計業務の受託者と資本若しくは人事面において関連がある建設業者でないこと並びに添付書類の内容については事実と相違ないことを誓約します。

記

1. 入札説明書 記 7(2)①に定める施工実績を記載した書面
 2. 入札説明書 記 7(2)②に定める工事成績を記載した書面
 3. 入札説明書 記 7(2)③に定める配置予定の技術者の資格等を記載した書面
 4. 入札説明書 記 7(2)④に定める事故及び不誠実な行為について記載した書面
 5. 入札説明書 記 7(2)⑤に定める緊急時の施工体制を記載した書面
 6. 入札説明書 記 7(2)⑥に定めるワーク・ライフ・バランス等の取組に関する認定状況を記
- 別記様式 1 は紙入札の場合は必ず押印すること。
7. なお、契約担当役の承諾を得て紙入札方式とする場合は、申請書に返信用封筒(表に申請
 8. 者の住所及び商号又は名称を記載し簡易書留料金を加えた所定の料金(430 円)に相当する
 9. 切手をはった長 3 号封筒とする。)を添えて提出すること。

記入例

工事の施工実績
(小山工業高専第一体育館外部建具改修工事 (Ⅱ期))

会社名 : _____
提出施工実績件数 : _____ 1 件

判断基準		<p>平成16年度以降に、元請けとして完成・引渡しが完了した下記の要件を満たす同種工事を施工した実績を有すること。</p> <p>・同種工事：鉄筋コンクリート造、鉄骨鉄筋コンクリート造又は鉄骨造のサッシ工事を含む延べ面積 600 m²以上の建物の新築又は外部改修を含む工事。</p> <p>・類似工事：鉄筋コンクリート造、鉄骨鉄筋コンクリート造又は鉄骨造の延べ面積400m²以上の建物の新築又は外部改修を含む工事。</p>	
工事名称等	工事名称	○×団地22号棟改修工事	
	発注者名	独立行政法人都市再生機構千葉地域支社松戸住宅管理センター	
	施工場所	千葉県我孫子市湖北台〇〇－〇〇－〇〇	
	契約金額	68,000,000円	
	工期	平成21年8月5日～平成22年1月31日	
	受注形態等	<input checked="" type="radio"/> 単体 / 共同企業体 (出資比率 %)	
工事概要	建物用途 構造・階数 建物面積・ 改修面積	集合住宅 RC造地上5階 建物面積 3,200 m ² 改修面積 1,600 m ² 変電室変圧器更新 (300KVA)	
	工事内容	耐震改修 内部改修 防水	
CORINS登録の有無		<input checked="" type="radio"/> (CORINS登録番号159988-885598)・無	

面積以外が参加資格となっている場合はその項目についても記入
 (例)「高圧受変電設備において、変圧器容量100kVA以上の電気設備工事を施工した実績」が参加条件の場合：
 ・変電室変圧器更新 (300KVA)

図面、設計書等 (工事内容を確認できるもの) はCORINS登録の有無に関わらず必ず添付すること。

工事成績
(小山工業高専第一体育館外部建具改修工事 (Ⅱ期))

記入例

会社名: ○○建設(株)

i) 工事成績の平均点

以下の様式に従い、建築一式工事の工事成績について、工事成績評定の完成日を基準として、年度毎に平均点を算出する。

発注機関: 工事成績相互利用登録発注機関	平成 2 9 年度	平成 3 0 年度	当該年度
a : 各年度の工事件数	a 1 =	a 2 =	a 3 =
b : 各年度の工事成績の合計点数	実績のない場合は「実績無し」と記入		b 3 =
x : 各年度の平均点 $x = b / a$		x 2 =	x 3 =
y : 平成○年度以降【前々年度を記載】の平均点 $y = (b 1 + b 2 + b 3) / (a 1 + a 2 + a 3)$	y =		

注 1 「「公共建築工事成績評定要領作成指針」に基づく工事成績」とは、国土交通省HP「公共建築工事に関する工事成績の相互利用について」
http://www.mlit.go.jp/gobuild/gobuild_tk2_000001_1.html に記載されている工事成績相互利用登録機関が「公共建築工事成績評定要領作成指針」に基づいて採点した工事成績をいう。
(平成 30 年 7 月 12 日現在、栃木県及び県内市町村は対象外。)

ii) 工事の品質に関わる重大な問題の有無

以下の様式に従い、文部科学省、所管独立行政法人及び国立大学法人等に対し、過去 2 年以内に完成・引渡しを行った工事目的物で、引渡し後に、工事の品質に関わる重大な問題が発生した事例についての有無を記載すること。また、判断できない事例がある場合は、有・無欄は選択せず、その事例について具体的かつ簡潔に記載すること。

重大な問題が発生した事例	有 ・ 無		
○事 例			
工事名	発注者		
完成年月日	平成 年 月 日	引渡年月日	平成 年 月 日
具体的な内容（発生時期、発生場所、内容、原因、対応状況等）			

注 1 「重大な問題」とは、以下のア)～エ)に記載する事項である。
ア) 重大な人的被害を生じた事故がある場合。
イ) 重大な人的被害を生ずる蓋然性の高い物的事故が発生したことがある場合。
ウ) ア)又はイ)の事故を生ずる蓋然性の高い工事目的物の欠陥が発見された場合。
エ) 上記の他、安全性に係る不具合が、数ヶ月にわたり改善されず繰り返された場合。
注 2 「所管独立行政法人及び国立大学法人等」とは、入札説明書の別表 1 に記載する機関をいう。

別記様式 4

記入例

配置予定技術者の資格、工事の実績・工事成績
(小山工業高専第一体育館外部建具改修工事 (Ⅱ期))

会社名: ○○建設(株)

氏 名		主任技術者 高専 太郎	
法令による 資格・免許		一級建築施工管理技士 (平成 1 1 年、登録番号: 99351001) 監理技術者資格 (平成 1 1 年、登録番号: 400000) 監理技術者講習 (平成 1 6 年、修了証番号: 999-5847112-0)	
判 断 基 準		平成 1 6 年度以降に、元請けとして完成・引渡しが完了した下記の要件を満たす同種工事を施工した実績を有すること。 ・同種工事: 鉄筋コンクリート造、鉄骨鉄筋コンクリート造又は鉄骨造のサッシ工事を含む延べ面積 600 m ² 以上の建物の新築又は外部改修を含む工事。	
工 事 経 験 の 概 要	工 事 名 称	○○大学中部部 2 号棟改修工事	
	発 注 者 名	学校法人 ××学院	
	施 行 場 所	東京都渋谷区○○ ○ー○○ー○	
	契 約 金 額	1 2 3, 0 0 0, 0 0 0 円	
	受注形態等	単体 / 共同企業体 (出資比率 %)	
	工 期	平成 1 9 年 7 月 2 0 日 ~ 平成 1 9 年 9 月 3 0 日	
	従 事 役 職	監理技術者	
	建 物 用 途 構造・階数 建物面積・ 改修面積	学校 R C 造 3 階 建物面積 2,00 改修面積 2,00	
	工 事 内 容	内部改修 外壁補修	
	工事成績	7 8 (点)	
CORINSへの登録		有 (CORINS登録番号)・無	
配置予定主任(監理) 技術者の現在の他工 事従事状況	工 事 名	下野市○×庁舎防水改修工事	
	発 注 機 関 名	栃木県下野市	
	工 期	平成 2 5 年 7 月 1 日 ~ 平成 2 5 年 9 月 1 0 日	
	従 事 役 職	主任技術者	
	CORINS への登録	有 (CORINS 登録番号)・ <u>無</u>	
	本工事と重複する 場合の対応措置	本工事に着手する前の 9 月 1 日から後片付け開始 予定のため本工事に従事可能。	

従事役職は「監理技術者」「主任
技術者」、「現場代理人」等を記入。
「工事部長」等社内の役職を記入
しない。

記入例

事故及び不誠実な行為
(小山工業高専第一体育館外部建具改修工事 (Ⅱ期))

会社名: ○○建設(株)

1. 営業停止

栃木県内において受けた営業停止措置のうち、平成30年3月28日以降に期間が終了したものを全て記載すること。	
措置を行った機関	営業停止の期間
国土交通省関東地方整備局	平成29年9月18日から平成29年10月17日 (1ヶ月)

2. 指名停止

該当しない場合は「該当無し」と記入

全国又は関東地区において受けた文部科学省による指名停止措置のうち、平成30年3月28日以降に期間が終了したものを全て記載すること。	
措置を行った機関	指名停止の期間
文部科学省	平成29年6月16日から平成29年9月15日 (3ヶ月)

注 営業停止及び指名停止の通知の写しを添付する

該当しない場合は「該当無し」と記入

会社名： ○○建設(株)

<p style="text-align: center;"> 小山市内における技術者・資機材等の拠点の有無 </p>	
<p style="text-align: center;"> あり ・ なし </p>	
拠点名	本店
所在地	栃木県小山市大字中久喜 7 7 1
拠点の内容	事務所、車庫、倉庫

ワーク・ライフ・バランス等の取組に関する認定状況
(小山工業高専第一体育館外部建具改修工事 (Ⅱ期))

会社名： 〇〇建設(株)

・女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（女性活躍推進法）に基づく認定（えるぼし認定企業）		有 ・ 無
・一般事業主行動計画策定済 （常時雇用する労働者の数が300人以下のものに限る）		有 ・ 無
・次世代育成支援対策推進法に基づく認定	（くるみん認定企業）	有 ・ 無
	（プラチナくるみん認定企業）	有 ・ 無
・青少年の雇用促進等に関する法律に基づく認定（ユースエール認定）		有 ・ 無

注 認定を有することが確認できる認定証等の写しを添付すること。

ボランティア活動による地域貢献の実績
(小山工業高専第一体育館外部建具改修工事 (Ⅱ期))

会社名： ○○建設(株)

小山市内における過去 2 年間のボランティア活動の有無	
あり ・ なし	
活動内容	活動組織名称：○○建設(株) 活動期間：平成 3 0 年 4 月 1 日～平成 3 0 年 6 月 1 日 活動内容：市内市道のゴミ拾い

注 活動内容が確認できる書類、写真等を添付すること。

別記様式 9

会社名： 〇〇建設(株)

誓約書の提出について

入札説明書記 7（4）に定める誓約書の提出については下記のとおりです。

誓約書の提出	<input checked="" type="radio"/> 可 ・ 不可
--------	---

○不可の場合の理由

--

注 1）原則、誓約書の提出が必要だが、提出不可の場合、その理由によっては競争参加資格を認める。

注 2）平成 3 0 年度以降に本発注者と契約を締結した実績があり、既に誓約書を提出済みの場合は、この様式に代わり、その写しを添付すること。

【有効期間：平成30・31・32年度】

誓 約 書

当社（当法人）（以下「当社」という。）は、貴高専（本部）との取引にあたり、以下のとおり誓約します。

1. 「独立行政法人国立高等専門学校機構会計規則」、「独立行政法人国立高等専門学校機構契約事務取扱規則」、及び「独立行政法人国立高等専門学校機構物品購入等契約に係る取引停止等の取扱要領」を遵守するとともに、貴高専（本部）より交付（ホームページ経由を含む）された「国立高等専門学校機構との取引にあたってのお願い」を理解し、不正（不適切な行為を含む）には関与しません。
2. 当社に、不適切な行為があると認められた場合には、取引停止を含むいかなる処分を講じられても異議はありません。
3. 貴高専（本部）関係教職員等から不適切な行為の依頼等があった場合には、速やかに通報します。
4. 貴高専（本部）における監査・調査等において、取引帳簿の閲覧や提出等の要請があった場合は、速やかに協力します。

平成 年 月 日

独立行政法人国立高等専門学校機構 理事長 殿

（所在地）

（社名または法人名）

（代表者職・氏名）

印

※ 複数学校（機構本部を含む）との取引を行う予定がある場合はチェックしてください ☐

注1）本様式については、契約の相手方となった場合、落札後契約締結前にご提出願います。
注2）本様式を提出するにあたり、上記1．～4．の内容について不都合がある場合、発注者と協議の上、記述内容を修正(若干の修正)し提出することも可能です。また、本様式自体が提出できない場合、その理由を明確にした理由書をもって本様式に代えることも可能です。

(参考)

平成 年 月 日

独立行政法人国立高等専門学校機構

小山工業高等専門学校

契約担当役 事務部長 武内 由美 殿

住 所

商号又は名称

代表者氏名

印

紙入札方式参加承諾願

工事名 小山工業高専第一体育館外部建具改修工事（Ⅱ期）

上記工事は、電子入札案件ではありますが、今回は当社においては下記理由により電子入札システムを利用しての参加が出来ないため、紙入札で方式での参加を希望いたします。

○電子入札システムを利用しての参加ができない理由